

みどり市まち・ひと・しごと創生総合戦略 重要業績評価指標 (KPI) 進捗状況

基本目標	基本的施策	指標	単位	現状値				実績				目標値		
				H26	H27	H28	H29	H30	前年比	対目標比	達成状況	めざそう値 (H31)		
1 子育て世帯をターゲットとした教育環境の充実 (教育環境)	①安心できめ細かな教育実現 ②子育て世帯の学資援助 ③将来を担う若者を支援 ④小中一貫教育の導入 ⑤校外教育への支援	学校生活に満足している児童・生徒の割合	%											
		①小学生		①95.8	①95.2	①93.4	①94.7	①90.6	△ 4.1	△ 4.4	未達成	①95.0		
		②中学生		②93.9	②91.5	②90.5	②88.6	②87.9	△ 0.7	△ 7.1	未達成	②95.0		
		年少人口 (0~14歳)	人	7,151	6,994	6,772	6,519	6,299	△ 220	△ 484	未達成	6,783		
2 若い世代の結婚・出産・子育て等の希望の実現 (結婚・子育て)	①子育て応援情報の発信 ②働く親への支援充実 ③出産希望者の支援 ④子育て世帯の経済的支援 ⑤子育て環境の整備 ⑥出会いの場の創出 ⑦若者の希望・意向把握	合計特殊出生率	—	1.53	1.62	1.51	1.45	指標未公表					1.66	
		子育てしやすいまち (環境) だと思える保護者の割合	%	80.4	75.0	75.8	86.6	83.6	△ 3.0	△ 1.4	未達成	85.0		
		出生数	人	392	408	377	349	330	△ 19	△ 91	未達成	421		
		学童保育所に入所している児童数	人	585	651	695	711	715	4	115	達成	600		
3 みどり市の特性を活かした地域雇用の拡大 (はたらく場)	①地域産業の活性化 ②産業の担い手育成 ③産業活性化の基盤づくり	地域産業担い手育成支援事業補助金活用による新規就労者数	人	-	10	7	0	0	0	△ 20	未達成	20		
		起業家チャレンジ資金活用による延べ開業者数	事業所	10	11	11	12	12	0	△ 5	未達成	17		
		新規林業従事者数	人	2	2	2	9	指標未公表				3		
		新規就農者数	人	2	10	5	8	3	△ 5	△ 1	未達成	4		
4 安心して住み続けられる環境づくりと移住促進 (移住促進)	①遊休資産の有効活用 ②転入者への積極的支援	転入者数	人	1,562	1,674	1,625	1,516	1,545	29	△ 15	未達成	1,560		
		空き家バンク登録数	件	1	2	4	4	0	△ 4	△ 10	未達成	10		
		新規住宅建築件数	件	223	230	174	180	185	5	△ 35	未達成	220		
5 地域特性に応じた魅力発信と定住促進 (観光)	①多様な媒体で魅力発信 ②交流ゾーンの整備 ③観光の広域連携 ④独自イベントの実施	入込観光客数	人	242万	243万	259万	237万	241万	4万	△ 59万	未達成	300万		
		みどり市観光ガイドの会利用者数	人	2,590	5,206	5,103	5,250	3,797	△ 1,453	297	達成	3,500		
		わたらせ渓谷鐵道利用者数	人	417,685	439,345	412,040	391,497	378,259	△ 13,238	△ 51,741	未達成	430,000		

達成済みの指標は緑色で表示されています。

みどり市まち・ひと・しごと創生総合戦略KPI 要因と課題

基本目標2 若い世代の結婚・出産・子育て等の希望の実現（結婚・子育て）

合計特殊出生率		H26	H27	H28	H29	H30	めざそう値	【H30年度 具体的な取組】 ・子育てアプリ情報提供事業 ・家族づくり応援事業 ・乳幼児健診事業 ・離乳食指導事業 ・発達相談事業 ・地域子育て支援拠点事業 ・子育て応援サポーター事業 ・子ども家庭総合支援事業 ・家庭児童相談事業 ・子どもの学び支援事業 ・保育充実促進事業 ・延長保育促進事業 ・障害児保育対策補助事業 ・保育園通園バス補助事業 ・病後児保育補助事業 ・学童保育事業 ・笠懸第1保育園管理運営事業 ・妊産婦健診事業 ・不妊治療費助成事業 ・母親学級・両親学級事業 ・母子健康手帳交付事業 ・養育医療給付事業 ・福祉医療総務事業 ・子どもの未来応援事業 ・子ども事業 ・母子家庭事業（単独） ・父子家庭事業（単独） ・第3子以降子育て支援事業 ・母子自立支援事業 ・新生児聴覚検査補助事業 ・一時預かり補助事業 ・子育て短期支援事業 ・赤ちゃんの駅設置事業 ・多世代交流館維持管理事業 ・母子生活支援施設措置事業 ・ファミリーサポートセンター事業 ・若者進路追跡調査事業
	実績	1.53	1.62	1.51	1.45	-	1.66	
H30状況	誘因・要因・課題							
指標が未公表です。 (R2.3月頃公開予定)	指標が未公表です。 [H29までの指標を勘案] 昨今の晩婚化や晩産化、未婚者の増加、若者の出産に対する考え方の変化等により、全国や県全体でも合計特殊出生率がやや低下する中、本市も低下しています。平成29年度、平成30年度に実施しました若者進路追跡調査の結果を受け、子どもを産み育てたい環境、子どもを育てやすい環境を整えていきます。							
子育てしやすいまち（環境）だと思う保護者の割合		H26	H27	H28	H29	H30	めざそう値	
	実績(%)	80.4	75	75.8	86.6	83.6	85.0	
H30状況	誘因・要因・課題							
前年度から3.0%減少しており、めざそう値(H31)に比べて1.4%低い状況です。	「子育てしやすいまちだと思っていない」と回答した保護者に限り分析したところ、30～40代が85%を占め、親子2世代の家族構成の方が88.9%を占めています。また、職業別で見ると、会社員やパートなど外に働きに出ている方が77.8%を占めていることが分かりました。このことから、外に働きに出ている共働き世代のうち、特に2世代家族構成の保護者が安心して就労できるような環境整備を優先的に図っていきます。							
出生数		H26	H27	H28	H29	H30	めざそう値	
	実績(人)	392	408	377	349	330	421	
H30状況	誘因・要因・課題							
前年度から19人減少しており、めざそう値(H31)に比べて91人少ない状況です。	晩婚化や晩産化、未婚者の増加、若者の出産に対する考え方の変化等の影響を受け、本市の出生数は年々減少傾向にあり、前年度よりも更に減少しています。「子どもを持ちたい」という人が安心して子どもを産めるよう、経済的支援だけでなく、子育てしやすい環境整備等総合的に支援していきます。							
学童保育所に入所している児童数		H26	H27	H28	H29	H30	めざそう値	
	実績(人)	585	651	695	711	715	600	
H30状況	誘因・要因・課題							
前年度から4人増加しており、めざそう値(H31)を115人超過しています。	学童の開所時間の延長を通じて利用者の利便性を高めていく中、入所児童数が右肩上がりに増えています。年少人口は年々減少している一方、入所数が増加しているのは、働く女性が増えていることが考えられます。共働き世代にとって、更に利用しやすい学童保育所を整備していきます。							